

朝霞市の主要年表（町制施行～現在まで）

昭和7（1932）年

- 5月 膝折村が町制施行、「朝霞町」発足
朝霞町庁舎建築（現保健センター敷地内）

昭和26（1951）年

- 4月 朝霞町公民館設置

昭和30（1955）年

- 4月 朝霞町と内間木村が合併、新「朝霞町」発足

昭和39（1964）年

- 5月 救急車を購入し救急業務を開始
- 10月 東京オリンピック大会射撃競技を朝霞で開催

昭和40（1965）年

- 9月 小学校の学校給食開始

昭和41（1966）年

- 9月 ごみ焼却場完成

昭和42（1967）年

- 3月 市制施行、市章制定
- 4月 朝霞市消防本部、消防署発足
- 10月 埼玉国体ライフル競技を朝霞射撃場で開催



朝霞駅前



埼玉国体ライフル競技

昭和43（1968）年

- 4月 中学生の学校給食開始

昭和44（1969）年

- 3月 朝霞市歌・朝霞音頭の発表会開催

昭和46（1971）年

- 6月 泉水浄水場が一部完成し、送水を開始

昭和47（1972）年

- 6月 市役所が現在地に完成し、業務を開始

昭和48（1973）年

- 4月 国鉄（現JR）武蔵野線開通（北朝霞駅開設）

昭和49（1974）年

- 8月 東武東上線朝霞台駅開設

昭和50（1975）年

- 7月 北朝霞土地区画整理事業完了

昭和51（1976）年

- 9月 市民会館開館



北朝霞駅

昭和53（1978）年

- 8月 猪苗代湖自然の家開所

昭和54（1979）年

- 4月 保健センター開所

昭和56（1981）年

- 1月 城山公園開園

昭和57（1982）年

- 6月 総合体育館、中央公園完成
- 8月 公共下水道の一部を供用開始



城山公園

昭和58（1983）年

- 2月 青葉台公園開園

昭和59（1984）年

- 6月 中央公民館・コミュニティセンター開館
- 7月 第1回朝霞市民まつり開催

昭和62（1987）年

- 4月 滝の根公園開園
- 8月 東武東上線・地下鉄有楽町線相互乗り入れ開始
- 10月 朝霞市立図書館開館



第1回朝霞市民まつり

昭和63（1988）年

- 7月 溝沼子どもプール開所

平成2（1990）年

- 4月 朝霞台出張所開設

平成6（1994）年

- 7月 健康増進センター「わくわくどーむ」開所
市内循環バスの運行開始



溝沼子どもプール

平成7（1995）年

- 6月 朝霞水門が完成

平成9（1997）年

- 2月 朝霞市博物館開館
- 12月 朝霞市斎場開設



市内循環バス

平成10（1998）年

- 10月 朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部発足

平成11（1999）年

- 6月 産業文化センター開所
- 8月 朝霞市立図書館北朝霞分館開館

平成12（2000）年

- 4月 総合福祉センター「はあとぴあ」開所
- 7月 朝霞市リサイクルプラザ「エコネットあさか」開所

平成13（2001）年

- 11月 旧高橋家住宅が重要文化財に指定される

平成15（2003）年

- 4月 朝霞市・志木市・和光市・新座市の合併の是非を問う住民投票

平成16（2004）年

- 5月 朝霞調整池の供用開始
- 10月 埼玉国体軟式野球競技を中央公園野球場で開催



埼玉国体軟式野球競技

平成19（2007）年

- 4月 朝霞駅前出張所、市民活動支援ステーション開所
- 8月 朝霞駅南口広場完成

平成20（2008）年

- 4月 朝霞駅東口広場完成（北口から名称変更）
- 6月 東武東上線・地下鉄副都心線相互乗り入れ開始
- 10月 重要文化財旧高橋家住宅の一般公開開始
- 11月 埼玉県から「地域子育て応援タウン」に認定

平成21（2009）年

- 4月 プラスチック類処理施設完成

平成22（2010）年

- 4月 朝霞第四、第五小学校で自校式給食開始
一般国道254号線と和光富士見バイパス（第1期整備区間）開通



一般国道254号線
和光富士見バイパス

平成23（2011）年

- 3月 猪苗代湖自然の家廃止
東日本大震災で震度5弱を記録

- 9月 岐阜県瑞浪市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結

- 10月 長野県佐久市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結

平成24（2012）年

- 2月 朝霞市指定天然記念物「湧水代官水」の公開

ゆうすいだい官みず